

授業改善推進事業の指定を受けて

青き楓

島高だより
平成17年2号
(通巻第8号)
長崎県立島原高等学校
編集: 情報図書部

平成十七年度、島原高校は長崎県の「授業改善推進事業」の指定を受けました。この

「授業改善推進事業」は、授業の改善・充実により生徒の学力向上を図り、生徒の進路希望の実現を目的とするものです。

長崎県の大学進学実績は、平成十年頃を境として下降傾向にあり、センターテストの県平均も全国平均を下回り続けています。例えば、九州大学の合格者数は平成十年以前には一校で二十名～三十名も珍しくありませんでしたが、近頃は軒並み十名前後に低迷しています。本校の昨年度十二名は決して多いとは言えませんが、実は長崎西の十五名に次ぐ二番目の実績であったのです。

今回、指定を受けたのは、県下の公立進学校七校です。長崎西、長崎東、北陽台、佐世保北、佐世保南、諫早、島原、となっています。本校も他校と伍して、学力及び進学実績の向上に取り組んでいるところですが、主なものを紹介します。

一、各種講演会による進路意識の高揚

各学年一回の進路講演会に加えて、先輩OBによる「青楓塾」講演会を二回予定しています。これには是非とも保護者の皆様も御参加いただき、生徒とともに進路実現のため

の課題を共有していただきたいと思います。すべて会場は文化会館ですが、その都度皆様にも案内しております。

二、生徒の授業評価による授業改善

昨年度から、生徒による授業評価を全クラス・全講座で実施しています。生徒の授業に臨む意欲や姿勢を確認しながら、生徒の立場から教師の指導の問題点も指摘してもらい、併せて授業を改善して行うこととするものです。三年生は一学期末審査の後、一・二年生は一学期中間審査後に実施します。

三、学力及び進路検討会による生徒学力の把握

全学年共、年二回の検討会を実施します。三年生は一回に二日ずつかけます。学年の先生はもちろん他学年の教科担当も一同に集まり、学年全体から生徒個人まで、学力傾向を分析して面談及び個人指導に生かします。

四、他県高校及び予備校との交流による教科研修

学力向上及び進路指導に有効な方法を教科レベルで研修し指導力を高めようとするものです。一学期すでに七校合同の教科別研修会が開かれました。一学期からは本校独自に他県の先生を招いて



授業研究を深めて行く予定です。
五、生徒面談及び三者面談の重視
いくら教師が研修を深めても生徒に還元されなければ意味がありません。毎日の「授業」に加えて「面談」を重視しています。生徒の学習や進路の悩みを十分に聞いて、保護者の皆様と一緒に解決して行きたいものです。よろしくお願います。
(教頭・山添和夫)

高総体の新たな成績

平成一十七年度第五七回長崎県高等学校総合体育大会総合開会式が、六月三日(金)諫早総合陸上競技場にて行われました。本年度は三年に一度の中区の開会式ということで、一年生全員が応援に行きました。島原高校は各種競技に参加して、日頃の努力の成果を存分に発揮し、奮戦しました。

陸上部

- 男子
- 400m **優勝**
- 平山大裕
- 200m **5位**
- 平山大裕
- 4x400mリレー
- 6位(七條、平山、坂田、金崎)



僕は以前から、顧問の山口勇先生が言われていた「感謝の心を持って陸上をしない」というのが、わかっていませんでした。

三年生にとって最後の高総体が近づいてくると、家族をはじめ友人や先生方、近所の方々などから「がんばれよ!」等と沢山の応援を頂きました。

そのとき、僕は、多くの人々に支えられて陸上でできていることを感じる事ができました。これが、先生が言われていた「感謝の心」だとわかりました。そして、高総体では、その多くの応援に支えられて優勝することができました。八月にはインターハイが控えています。インターハイでも「感謝の心」を常にもち、「コマ一秒でも自己ベストを更新したい」と思います。

(二年七組 平山大裕)

女子 走り幅跳び **7位** 福田裕子

弓道部男子

団体 **準優勝**

剣道部男子

団体 **準優勝**

剣道部女子

個人 **優勝**
麻生邦義

バレーボール部女子

団体 **ベスト8**

テニス部

男子 **3位**

ベスト8

野原大志郎

ソフトテニス部男子

団体 **3位**

レスリング部

個人 **準優勝**

55kg級

優勝

50kg級

優勝

個人

岩永竜太
小林哲也



- 60kg級 **3位** 渡辺悠生
- 66kg級 **2位** 山下 健
- 74kg級 **優勝** 本田直行
- 84kg級 **優勝** 野呂俊晴
- 96kg級 **2位** 入江嘉朗
- 馬場祐太郎
- 廣瀬洋将

校長室から 柳川 伸一

空梅雨のまま夏を迎えるのでしようか。やや心配される天候状態が続く中、学校の中庭には、事務職員の方々に数多くのプランターに花が植えられ、心む空間ができあがりました。放課後にはボランティアクラブの部員たちが水やりをしている光景が見られます。

先日、生徒会の新執行部の任命式がありました。五十八回生(三年生)が主にリードしてきた生徒会活動も、いよいよ二年生・一年生に引き継がれます。長いようで短い夏休みが終わるとすぐに大文化祭・体育祭が行われます。新執行部が中心となって今年も新たな感動を生み出してくれるものと期待しています。保護者の皆様もぜひご来場賜り、お子様たちの島高魂の発露を感じとっていただけたら幸いです。

しかしながら、暑い夏を乗り越えてこそその実りの秋です。夏の間、ご家庭と手を携えてお子様の夢づくりに尽力したいと思っています。いつでも遠慮なく、担任等に相談ください。

文化部の活躍

NHK杯放送コンテスト

五月二十八日(土)、長崎ウエスレヤン大学で行われたNHK杯全国高等学校放送コンテスト中地区大会において、参加一六校のべ九十余名中、アナウンス部門で増崎きり子が一位を獲得しました。本校から一・三年が十一名入賞し、アナウンス部門二名、朗読部門二名が県大会に進みました。六月十九日(日)、NHK長崎放送局で行われた県大会ではアナウンス部門で増崎きり子・松本典子の二名が決勝進出を果たしましたが、増崎十一位・松本十七位になり、惜しくも後一步の所で全国大会への切符をのがす結果となりました。この大会で二年生は引退となりますが、今後の後輩の活躍に期待します。

(放送部 三年三組 山口枝莉)

第一学年から

高総体も終わり、一年生にとっても本格的な高校园生活が始まっています。生活面では、ある意味「慣れ」もみられ、学校生活に適応してきた一方で緊張感も薄れつつあります。初心を思い出す必要を訴えているところです。学習面では、校内実力テスト、期末考査を終え、七月九日(土)には初の全国レベルでの対外テストを控えています。進路面では、文理コース選択という重要な場面を迎えました。本校では、「進路講演会」、「文理コース説明会」、総合学習の時間を利用した「職業研究」や「学問・学部学科研究」、大学教官による「出張講義」など、多くの企画で進路を考える機会と情報を提供しています。生徒もそれに応えて真剣に進路を模索しているところです。ご家庭でも是非、じっくりと未来を語り合ってください。

(第一学年主任 釘島正智)

7月の主な行事予定

- 9日(土) 1・2年対外実力・3年対外模試(～10日)
- 12日(火) 第1回島高青楓塾
- 14日(木) 球技大会
- 16日(土) 土曜講座
- 17日(日) 3年小論文模試
- 20日(水) 終業式・通知表発送
- 21日(木) 1年福祉ボランティア(～22日)
- 23日(土) 3年対外模試(～24日)
- 25日(月) 夏季補習開始(1・2年:～8月2日, 3年:～8月10日)
- 26日(火) 才力アップスクール
- 27日(水) 理科研修(～29日)
- 31日(日) 3年対外模試(希望者)

8月の主な行事予定

- 6日(土) 3年対外模試(～7日)
- 9日(火) 登校日(平和学習)
- 13日(土) 学校閉鎖(～15日)
- 16日(火) 3年夏季補習(～23日)
- 17日(水) 3年雲仙合宿(希望者)
- 20日(土) 2年トップスデーパーティ(～21日)
- 21日(日) 1・2年夏季補習(～24日)
- 22日(月) 1・2年夏季補習(～24日)
- 25日(木) 授業設定日(～30日)
- 27日(土) 1・2年中地区実力・3年中地区模試(～28日)

9月の主な行事予定

- 1日(木) 始業式(文化祭～3日)
- 2日(金) 青楓祭
- 11日(月) 体育代休
- 12日(火) 1・2年内実力テスト
- 13日(水) 土曜講座・3年対外模試(～18日)
- 17日(土) 土曜講座・3年対外模試(～18日)

平成17年度 地区PTA・日程一覧表

地区名	日	時	場 所	電 話	懇親会
瑞穂以北	7/27(水)	19:00～21:00	神崎食堂	77-2595	○
深 江		19:00～21:00	ウエディング石川	72-2031	○
西有家		18:30～21:30	板屋旅館	82-2055	○
安中北	7/28(木)	19:00～22:00	海望荘	82-2225	○
安中南		19:00～21:30	国見町農村環境改善センター	78-1100	×
多比良					
土黒代	7/29(金)	19:00～21:00	福寿荘	82-2237	○
有家		19:00～22:00	白山公民館	63-2221	○
白山東		19:00～21:30	有明町総合文化会館	68-5800	
白山西	7/29(金)	19:00～	ちどり食堂	82-3055	○
大三東		19:00～21:00	君の名は	72-2121	○
湯江		18:30～21:00	杉の茶屋	82-6930	○
堂崎	8/1(月)	19:00～21:00	君の名は	72-2121	○
杉谷		18:30～21:30	真 砂	85-3155	○
布津	8/20(土)	14:00～15:00	青雲荘	73-3273	×
北有馬以南					
雲仙・小浜					

第二学年から

高総体を終え、一年生を中心に新たに動き始めた部活動。先日の新旧役員交代式で新役員へ引き継がれた生徒会常任委員の役割。三年生から二年生へと、大切なものが少しずつ手渡されてきました。島原高校という集団の中で責任と同時に、自分自身の人生に対しての責任を感じ始める時期でもあります。六月十八日の進路講演会では、日常生活態度・心の持ち方が進路を切り開くというお話に新鮮な感動を受け、七月一日の学部学科説明会では、大学における具体的な研究内容を知って今後の自分の姿を思い描き、進路への関心が高まったようです。

第二学年から

いよいよ最後の「夏」です。五十八回生はこれまで二回の夏を手く乗り越えてきました。今回も生徒達の頑張りも期待するところです。さて、今年はお盆過ぎに六泊七日の学習会(宿舎)を行います。クラスメイトや教師と寝食を共にし、一日約十一時間の学習に取り組みます。基本は「自学・静学」です。もちろん、質問には一対一で徹底的に対応します。この中で、「合宿で集中的に学習を行う」ためには、日頃の生活態度が重要です。健康管理、あいさつ、言葉遣い等がしっかりと

理数科から

「日頃から時間を確保し、集中した学習が出来ていること」が大切です。学習時間の目安は、早朝補習から放課後自習までと家庭学習の時間をトータルして、一日十二時間以上です。

(第三学年主任 酒井俊治)



去る五月二日(土)、理数科一期生(現三年生)の課題研究発表会が行われました。課題研究は「科学的な課題を自分たちで設定し研究することで科学的なもの」の見方・研究の仕方・考察方法を探究すること」を目的とする取り組みで、昨年の十月から一週間を使い、各グループに分かれてコツコツと研究してきた成果を今回はお互いに、また、理数科一、二年生を前に発表しました。研究内容は以下のとおりです。

- 島高版「植物図鑑の作成」(生物) 放射線の性質について
- (物理) タンバク質の成分分析
- (生化学) 水生生物による河川の水質調査(生物)
- アゾ染料の合成(化学) 複素平面(数学)



研究に参加した生徒からは、「普通の授業では得られないさまざまな経験ができて、とても面白い」とも思っています。今後理数科のこの活動を続けていくことを目指しています。

(理数科主任 島田朋成)

